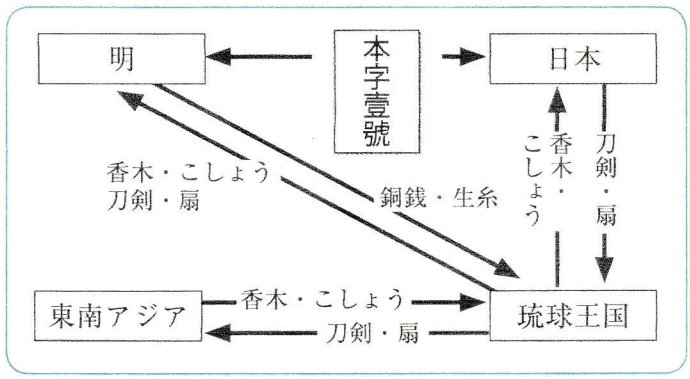
3 右の図を見て、各問いに答えなさい。



(1) 日本と明との貿易について、次の問いに答えなさい。

① 明は沿岸を荒らす海賊をとりしまるために、民間の貿易を禁止しました。この海賊を何といいますか。

（倭寇　）

② 室町幕府が明と行った勘合貿易では、図中の割印のある勘合をどのように使いましたか。「照合」と「確認」の二つの語句を使って、簡潔に説明しなさい。

（日本と明とで、割印のある勘合を半分ずつ持ち、照合することで、正規の貿易船であることを確認した。）

③ 勘合貿易が盛んになると中国の文化が日本に流入し、右の写真のような魚や肉を用いない料理も広まりました。

この料理をつくっていた寺院や、外交や貿易などさまざまな方面で活躍した僧たちにあてはまる仏教の宗派を次から一つ選びなさい。

時宗　禅宗　浄土宗　日蓮宗

（禅宗　）

(2) 日本から輸入した刀剣・扇を明や東南アジアへ輸出し、東南アジアから輸入した香木、こしょうを日本や明に輸出する琉球王国の貿易のあり方を何といいますか。

（中継貿易　）